

大学入試ガイド

受験生の保護者の方に知って欲しい! 今の入試のこと

9月~ 残暑がまだ厳しい時期、一番早い総合型選抜が動き出します。

■総合型選抜とは
書類審査や面接、小論文など様々な試験を組み合わせて、大学側が求める学生像に合う人物を選抜する選抜方式。多くの大学で最も早く合格が決まります。近年、試験の種類や年内選抜の募集人数が増えつつあり、私立大学では2人に1人が総合型選抜で大学に進学しています。

拓殖大学では…
[総合型選抜]
Point▷
◆特待生制度の対象試験区分(商学部・政経学部・外国語学部・国際学部)
◆評定平均値による出願の条件なし
◆他大学との併願が可能
◆英検などの英語外部試験スコアの利用が可能

■I期(プレゼン重視型)[A・B日程]
Point▷
◆試験内容は1科目の学力試験とプレゼンテーション・面接
◆プレゼンテーションのテーマは事前に分かるため、十分な試験準備が可能
◆試験日は2日間あり、1日でも2日連続でも受験可能な試験日自由選択制
◆2日間連続受験した場合は、入学検定料が2万円割引

■II期(自己推薦型)
Point▷
◆試験内容は1科目の学力試験と口頭試問
◆高校での学業成績、課外活動を積極的に評価
◆自己PRの内容を口頭試問で評価

11月~ 気温も下がり秋が深まる頃、学校推薦型選抜がスタート。

■学校推薦型選抜とは
出願時に学校長の推薦書類が必要な選抜方式のこと。大きく分けて「指定校制」と「公募制」があります。指定校制は、大学が特定の高校を指定して実施するもので高校内の選考を勝ち抜けば、合格率はかなり高い選抜方式です。公募制は大学ごとの出願資格を満たす必要があり、評定平均値に基準があることが多くあります。

拓殖大学では…
[学校推薦型選抜]
■学校推薦型選抜(指定校)
Point▷
◆拓殖大学では公募制の推薦制度は無く、指定校推薦制度のみ
※お子様の高校に拓殖大学の指定校推薦があるかは、直接高校へご確認ください。

大学受験にまつわるお金の話

平均受験費用 **31.3万円**
(文系私立大学平均)
※日本政策金融公庫
「教育費負担の実態調査結果」
(令和3年度)より

平均受験校数 **3~4校**
全受験生のうち、3~4校が最多
(3校…23%、4校…17%)
※河合塾ホームページより

大学受験の際は、1校につき平均7~10万円の費用がかかることがわかります。大学によっては割引制度を導入しているところもあります。うまく活用して、受験にかかる費用をおさえましょう。

2月 大学入学共通テストが終わり、一般選抜が始まると入試もいよいよ大詰め。

■一般選抜とは
大学独自の問題だけで合否を決める個別選抜と、大学入学共通テストの受験が必要になる共通テスト利用型選抜の2つに分けられます。個別選抜は3科目3教科型が基本。共通テスト利用型選抜は大学入学共通テストの得点だけで合否を決める方式と、共通テストと個別選抜の結果から総合的に決める方式があります。英検などの英語外部試験のスコアを活用できる選抜方式も増えています。

拓殖大学では…
[一般選抜(大学独自試験)]
Point▷
◆いくつ出願しても検定料は一律35,000円!
◆英検などの英語外部試験のスコア利用が可能(全学部)
◆特待生制度の対象試験区分(全学部)

■全学部統一全国選抜(試験日:2/1)
◆全国20会場で行われる2教科型の試験
◆文系学部型で最大10学科、工学部型で最大4学科の併願が可能
■2月前期選抜[A・B・C日程]
(試験日:2/3~2/5)
◆自身の都合にあわせて3日間から受験日が自由に選択できる3教科型試験
◆同一学部内の第2志望学科制度あり(商学部・政経学部・工学部)

[大学入学共通テスト利用選抜]
Point▷
◆英検などの英語外部試験のスコアが利用可能(全学部)
◆最大14学科を併願しても検定料は一律10,000円
◆共通テスト後の出願が可能のため自己採点後に出願ができる
■前期2教科型・3教科型・4教科型
◆それぞれ2・3・4教科を採用(指定教科の中で2科目以上受験した場合は高得点を採用)

Open Campus

お子様と一緒にぜひオープンキャンパスにご参加ください!

入学後のミスマッチをなくすため、これらのポイントをチェックしてみてください。

- 大学周辺の雰囲気が良い
- 最寄り駅からのアクセスが良い
- 教室や図書館が充実している
- 自学自習する場所が十分ある
- 就職・キャリアセンターが充実している
- 奨学金制度が充実している
- 学生寮がある
- キレイな学生食堂がある

※拓殖大学の選抜方式は一部を抜粋して掲載しています。

保護者向けガイドブック

大学を選ぶとき、大切にしたいこと。

- キャンパス内で国際的視野が身につく
- 留学制度が充実している
- 学生のチャレンジを応援してくれる
- キャンパスの立地・環境が良い
- 社会で役立つ専門性を修得できる
- 資格取得サポートが充実している
- 就職実績が良い
- 経済面での支援制度が豊富

自立し、社会を担う人材へと成長できる大学

それが、拓殖大学

Takushoku University



- 商学部
- 政経学部
- 外国語学部
- 国際学部
- 工学部

最新情報はコチラから

拓殖大学 受験生サイト

検索



〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14 入学課 TEL:03-3947-7159



万全のサポート体制で 世界を、未来を、拓き続ける人材を育成します。

拓殖大学が目指すのは、これからの社会に求められる国際的な視野とタフな人間力を兼ね備えた人材の育成です。

それを実現するための専門的な学びの環境や成長につながる多様な機会を豊富に用意しています。

学生たちが4年間を通じてのびのび学び、成長できるよう、

学生生活、国際交流、就職・キャリア支援などあらゆる面で一人ひとりを大切に丁寧なサポートを実現しています。



少人数で伸ばす ゼミナール教育

専門的・主体的な学びの場であるゼミナールや研究室。少人数での指導だからこそ自分らしく学び、能力や長所をしっかり伸ばすことができます。仲間や先輩との切磋琢磨に加え、外部との交流や共同研究なども盛んです。



充実した学びが実現する、 特色ある2キャンパス

所属学部で異なる2キャンパスは、ともに快適に学べる充実した学修環境が売り。文京キャンパスはアクセス抜群の都市型キャンパス、八王子国際キャンパスは緑豊かで国際性に富んだキャンパスとそれぞれに特色があります。

【学修、生活支援サポート】

拓殖大学は文系4学部、理系1学部の総合大学。教養教育科目で幅広い教養を身につけ、ゼミナール教育を中心とした少人数制の指導により専門性を高めていきます。学生の学びの意欲を実現するために生活面や金銭面など、万全の支援を行っています。金銭面では、学費分割納入制度や特待生制度など、自立を目指す学生に向けた支援も整えています。



ICTを活用した 最先端の学修支援体制

学生の主体的な学びをサポートする教育支援システム「Blackboard」や学生生活の情報チェックや履修登録などがオンライン上ですべて行える「Takudai Portal」など、ICTを活用した学修支援体制も整っています。



入学時の費用負担を軽減する 学費分割納入制度

初年度の学費・諸費は「一括納入」か「分割納入」を選択することが可能。分割納入の場合は4分割となり、入学手続きの費用負担を「50万円前後」に抑えられます。この制度を利用し、アルバイトをしながら自立を目指す学生もいます。



経済面から学生を支える 充実の奨学金

頑張る学生の本気に応えるために、外部機関の奨学金はもちろん拓殖大学独自の各種奨学金、奨励金制度を整えています。制度を活用し、経済面での不安を減らして学生生活を思う存分充実させてください。

TOPIC!

4年間で最大400万円が免除。 特待生制度

一部の入試において、学部で求める有資格者や成績上位合格者を対象に、奨学金を給付するのが特待生制度です。対象者は授業料が全額免除され、4年間で最大400万円が免除になります。



1年次から始まる 手厚い就職・キャリア支援

豊富なプログラムと専門スタッフのきめ細かい指導で、学生の夢の実現をサポート。就職・キャリア支援は1年次から始まるため、4年後の目標と大学生活をどう過ごしていくかを、しっかり計画を立てることができ



自然にグローバルな感覚が 身につく環境

世界各国(41カ国・地域)から集まった1,000名を超える留学生在籍しています。授業やゼミナールのほか、クラブ・サークル活動など日常的な交流の中で、多くの学生が異文化理解や国際感覚を養っています。



15言語から選べる 言語教育

拓殖大学で学べる15言語という数は外国語専門大学に匹敵。アジア圏を中心に欧米、中東の多彩な言語をラインナップしています。重視するのは「現地で使える語学力」。留学制度を利用して現地を実践的に学ぶこともできます。



学生の新たな挑戦を 応援する環境

授業やキャンパスの枠を超えて学生たちが挑戦する多彩な機会があります。その一つがスーパー拓大生養成講座「桂太郎塾」。日本の将来を背負って立つリーダーを目指す学生たちが参加し、能力を磨いています。

【資格取得、就職・キャリア支援】

拓殖大学では、将来について早い時期から考えていくことを目的に、1年次から個別面談、その他、就職支援プログラムを実施しています。学生が挑戦できる機会が豊富なのも特色の1つ。多彩な経験を積み、人間力やタフさを高めた学生たちの頑張りが高い就職実績につながっています。



【国際交流サポート】

「国際大学のパイオニア」として、120年を超える歴史をもつ拓殖大学にはグローバル人材を育成する環境があります。拓殖大学で学ぶ多くの留学生在が日常的な国際交流を実現しています。身近な国際交流に加え、海外留学制度も充実。学内で語学力を高め、それをステップとし海外留学に挑戦することで視野を広げ、異文化理解を深め、力を磨ける環境です。



安心の 留学サポート

年間約300名の学生が世界中に渡航し学ぶ拓殖大学では、留学支援体制も万全です。専門部署である「国際課」が主体となり、留学前の事前サポートはもちろん、留学中も安心して過ごせる体制を整えています。



世界中の学生と いちばん身近な国際交流

留学生と日本人学生が交流する場として「CAMPUS FRIENDS」を実施。日本語のサポートをはじめ、互いの文化を学び合い言語交換等の交流を通して、国の垣根を越えた強いつながりを生み出しています。



経済的かつ効率的に学べる、 学内の資格取得講座

公務員試験対策講座や資格取得講座など学生一人ひとりの目標や夢を実現させるための講座を豊富にラインナップ。学内で講座を行うため移動時間のロスもなく、経済的かつ効率的に学ぶことができます。



地方出身者も安心の UIターン就職支援

全国各県と連携し、学生に対して地方地域の企業情報などを提供するなど地方出身者をはじめとする学生のUIターン就職活動を支援しています。現在24道府県、1市と協定を結んでいます。